

「職場の人間関係と家族を大切に」

渡邊 有希恵(わたなべ ゆきえ)

陸上自衛隊航空学校宇都宮校総務課厚生班長
(S57年度入庁)



〈これまでの主な経歴〉

昭和57年4月	入庁 防衛局防衛課	平成19年4月	防医大教務部研修管理室研究科係長
昭和59年11月	長官官房広報課	平成21年4月	陸自補給統制本部航空部管理専門官
昭和61年4月	空自補給本部装備基準部補給課	平成23年4月	自衛隊東京地方協力本部 総務課総務係長
平成2年4月	陸自北富士駐屯地業務隊	平成26年4月	陸自小平学校人事教育部 事務官等管理教官
平成10年4月	陸自朝霞駐屯地業務隊	平成28年4月	現職
平成13年4月	陸自小平学校人事教育部厚生教官		
平成16年4月	陸幕人事部厚生課長期経理専門官		

現在の仕事について

航空学校宇都宮校は、陸上自衛隊全体の約7割のパイロットを養成している学校です。私は、総務課厚生班長(共済組合出納役)として、学生を含め約500名の隊員の福利厚生、宿舍、家族支援等を担当しています。学生を含めた隊員が後顧の憂いなく教育・業務に邁進できるような環境づくりを目指したいと思います。

私生活と仕事を両立するための工夫

仕事と息子二人の子育てを両立するために、平日は実家の母に全面的に協力をしてもらいました。母の協力を得られなかったら仕事は続けられなかったと思います、感謝しています。息子達が小学生の頃は、仕事も忙しかったので連休等を利用して旅行し、家族の時間を持つようにしていました。現在は単身中ですが、大学生の息子と毎日、LINEで会話を楽しんでいます。(初めての一人暮らしなので息子達は私を心配しているようです。)

育児や介護、その他で悩んだこととその対処方法

残業続きの頃、「お母さんは仕事のほうが大事なの?」「話を聞いてくれない」と息子(中学生)が大泣きしたことがあります。高校受験で悩んでいることに気づかず、仕事の忙しさを言い訳に母に子育てを任せきりにしていたのです。泣きじゃくる息子の話をじっくり聞き、抱きしめました。あの泣き顔は今も忘れられません。それからは、息子の話をじっくり聞き、どんな短い時間でも息子との会話を大事にしています。

仕事に対するモチベーションアップ方法

「自分の立場で何をしなければいけないのか」「何を優先すべきなのか」を常に考えながら仕事をするようにしています。立場上、時には厳しいことを言うこともありますので、日頃から班員や他の課室の隊員に話しかけ人間関係を構築するように心がけています。喋ることでストレス発散にもなり、一石二鳥です。

女性職員へのメッセージ

子育ての悩みは尽きることがないと思います。一人で抱え込まないこと。無理をしないこと。とはいえ、子育てを言い訳に「甘えすぎない」努力も必要だと思います。

